

ほんまもん王国 王様推奨 南紀エリア おすすめツアーで行く 白浜温泉といにしえの道 世界遺産「熊野古道 富田坂」を歩く

王様推奨 南紀エリアお勧めツアーTOP

見どころ&学びのポイント

スケジュール <旅行金額の目安 約31,000円(航空運賃、宿泊代含みません)>
公共交通機関(バス・電車・飛行機)の時刻は事前に必ずご確認ください。

(プランの紹介)

世界遺産「熊野古道 富田坂」を歩き、日置川地域の大自然のなかで、体験観光。そして、白浜温泉、日置川の渚の湯、椿温泉と3つの名湯にゆっくりつかる至福の南紀白浜3日間の旅。

1日目:2004年7月に世界遺産登録をされた「熊野古道 富田坂」。中辺路とは違い、この大辺路・富田坂は、海岸線を歩くルート。草堂寺、富田坂、椿へと3時間の道程は厳しいが、途中、「富田平野から白浜温泉」を見渡すことのできる「七曲がり」は、疲れを忘れさせます。

2日目:藍染、そして、陶芸と2つを体験。どちらも自由な発想でつくることができ、旅の思い出となることでしょう。

昼には、リヴァージュ・スパひきがわで露天風呂をはじめ7つのお風呂を温泉体験。

3日目:動物園「アドベンチャーワールド」で動物とふれあい体験をし、帰路に着くのが南紀白浜の定番。

1日目

09:05	東京(羽田空港)発 JAL1381便
10:15	南紀白浜空港着 移動 レンタカー(要予約)
10:45	椿温泉宿舎 移動(11:25)路線バス(三段壁ゆき)
11:50	高瀬バス停 大辺路富田坂ウォーク(草堂寺~富田坂~JR椿駅 約10km) *語り部同行(要予約)弁当持参
16:00	JR椿駅着 宿送迎バス(要予約)
16:10	椿温泉宿舎(宿泊リスト)

2日目

09:00	椿温泉宿舎発 移動 レンタカー
09:30	藍染め体験(要予約) 移動(11:00) レンタカー
11:30	リヴァージュ・スパひきがわ(昼食・入浴) 移動(13:00) レンタカー
13:15	陶芸体験 移動 15:15 レンタカー(レンタカー返却)
16:15	白浜温泉宿泊(白浜温泉旅館協同組合・白浜観光協会)

3日目

09:00	白浜温泉宿舎発 移動 タクシー
09:30	アドベンチャーワールド 移動(~14:00) タクシー
14:10	南紀白浜空発 JAL1384便(季節により運行時間・便等が変わります)
15:55	東京(羽田空港)着 ご自宅へ



熊野古道大辺路・富田坂

富田坂は、富田・草堂寺から日置川に抜ける大辺路一の峠道です。草堂寺の脇を左に折れところから始まります。最初の難所である七曲がりの急な坂道を登り、峠の茶屋跡を経て、安居辻松峠に出ます。峠からの道を右手にとると「大辺路の湯」椿温泉へと続く遊歩道が伸びています。

熊野古道大辺路・富田坂語り部のお問い合わせ

大辺路富田坂クラブ TEL 0739-45-0751

[チェックしよう](#) 白浜観光協会 富田坂



「大辺路の湯」椿温泉

弱アルカリ性のかすかに硫化水素のかおりのする透明度の高い単純硫黄泉の椿温泉は、椿谷の地で沸き出でる湯に、一羽の白鷺が傷を癒しに舞い降りた説が発祥の由来とされ、天保年間に完成した「紀伊続風土記」にその存在が記されています。

椿温泉のお問い合わせ

[チェックしよう](#) 椿温泉観光協会 TEL 0739-46-0909



藍染体験・陶芸体験

町内には、20を超える体験観光があります。そのなかから人気の陶芸体験と藍染体験を体験していただきます。自然を満喫しながら、田舎でしか味わえない「ほんまもん」を体験してください。

陶芸体験 陶房日置川

金額:3,000円(2時間) TEL 0739-87-2044

藍染体験 藍の里あさもと工房

金額:2,300円(2時間) TEL 0739-52-2610



白浜温泉

愛媛の道後・兵庫の有馬と共に日本三古湯と称される白浜温泉は、斉明3年(657年)、孝徳天皇の皇子、有間皇子が逗留されて以来、斉明・持統・文武等の天皇、後白河法皇他の貴族・宮人達が訪れた歴史を持ちます。日本書紀・万葉集で「牟婁温湯」「紀温湯」と記された当時は、波に浸食された砂岩の窪みを湯舟とした磯風呂だったようです。

白浜温泉のお問い合わせ

白浜町役場 観光課 TEL 0739-43-5555

[チェックしよう](#) 白浜町役場 白浜観光協会

